



家宅捜索で押収された消防用の連結送水管の部品など約130点の金属類

—1日午後、福岡県警折尾署

消火金具130点押収

窃盗容疑の男
折尾署再逮捕

福岡県警折尾署は一

日、消火設備の金具を盗んだ窃盗容疑で、北九州市若松区の塗装業、富永良二容疑者(三七)を別の窃盗罪で起訴しを再逮捕した。

同署は、自宅などからビルなどに設置されている消防用の連結送水管の部品など約百三十点を押収し、同県内で多発している一連の事件とのかかわりを調べている。

調べでは、富永容疑者は昨年十二月二十九十三

十一日、同県岡垣町の住宅地にある消火ホース格納箱からホースの筒先一本(五千円相当)を盗んだ疑い。容疑を認めているという。

富永容疑者は一月十一日に同県中間市で発生した銅電線の窃盗容疑で逮捕された。その後の同署の調べで、消火設備の金具など計約二千五百点を近くの金属回収業者に持ち込み、七、八十万円を得ていたことが分かった。